

# 企業周辺の文化を訪ねる

しいなりい

埼玉県

深谷市

周辺



## 荒川と利根川水系の低地が育てた深谷ねぎ、近代化を支えた偉人と赤レンガに思いをよせて。

東京都心から約70km。埼玉県北西部に位置する深谷市には多くの基幹道路が集まり、東京・上信越・秩父を結ぶ交通の要衝として発展してきました。また、秩父山地から流れる荒川と、北部を流れる利根川に挟まれた肥沃な土壌が、深谷ねぎを代表とする豊かな農産物を育ててきました。日本の近代化に大きく貢献した大実業家・渋沢栄一の生誕地としても知られています。



取材・写真協力：深谷市  
埼玉県立川の博物館

### ① 埼玉県立川の博物館

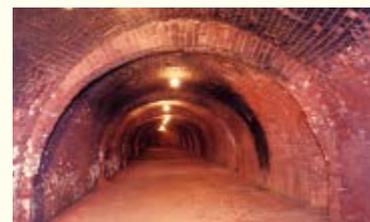
荒川の大模型、川下りを疑似体験できるバーチャルシアターなど、楽しみながら川と人の関わりを学べる体験型施設です。

※大水車は修理のため運転休止中、荒川わくわくランド（ウォーターアスレチック）は冬季休業中です。



### ② 渋沢栄一記念館

渋沢栄一は、1840年深谷市に生まれ、生涯にわたり約500もの企業の設立と、多くの社会公共事業に関わり、近代日本経済の礎を築いてきました。栄一翁の貴重な資料を多数展示しています。



### ③ ホフマン輪窯6号窯

ドイツ人技師ホフマンの考案で1907（明治40）年に建造された月産65万個のレンガ製造能力を持つ焼成窯。東京駅や迎賓館（旧赤坂離宮）のレンガもここで造られました。



### ④ ふっかちゃん

特産品の深谷ねぎの角と市の花チューリップのボタンが愛らしい深谷市のイメージキャラクターです。ふっかちゃんのかわいいグッズが全国的に人気を集めています。



### ⑤ 煮ほうとう

幅広の生めんと深谷ねぎなどの地元野菜をしょう油ベースで煮込んだ深谷市を代表する郷土料理。渋沢栄一も好んで食べたそうで、栄一翁の命日には、煮ほうとうの会が催されます。